

ガソリン携行缶の取扱いに注意してください！！

●問合せ先 三井消防署警防課 ☎72-5101 ファクス72-5948

ガソリンは私たちの生活にとってなくてはならないものです。しかし、ガソリンは取扱いを誤れば火災などの事故に繋がる危険性が高いため、その貯蔵や取扱方法についてさまざまな規制がなされています。ここでは、ガソリン携行缶を安全、安心に使用するための5つのポイントを紹介します。

①ガソリンの危険性

ガソリンは-40℃以下の環境でも静電気などの小さな火種で容易に引火し、爆発的に燃焼する物質です。また、常温では常に蒸気が発生しやすく、空気より重いいため低所に滞留しやすい性質を有しています。

②ガソリンを入れる容器

ガソリンを入れる容器は、消防法令により一定の強度を有する容器としなければならないことになっています。

灯油用ポリエチレン容器にガソリンを入れると非常に危険です。

③ガソリンの購入

消防法令に適合する容器(携行缶)によりガソリンスタンドで購入してください。

※セルフスタンドでは、利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません。

④ガソリンの保管

容器に入れたまま高温となる場所に長時間放置すると内圧が上昇し、蓋を開ける際に吹きこぼれの原因となりますので、直射日光の当たらない通気性のよい場所に保管してください。

⑤ガソリン携行缶の取扱い

携行缶の内圧が高くなっている場合がありますので、蓋を開ける前にエア調整ネジを緩めて内圧を抜いてください。また、ガソリンを燃料とする機器にガソリンを注入する場合は、必ず機器を停止してから行ってください。



小郡市防災リーダー(第2期生)認定講習会受講者募集

●申込・問合せ先 協働推進課防災安全係 ☎72-2111内線253 ファクス73-4466
〒838-0198 小郡市小郡255-1

市では、地域の防災力の向上と災害に強い安全な地域社会をつくることを目的に、災害に対する基礎的な知識を習得し、地域の自主防災活動で自主的・主体的に活動する「防災リーダー」を育成する講習会を行います。

講習会を終了した人には、「小郡市防災リーダー」の認定証を交付し、防災リーダーとして登録します。また、登録者には、防災リーダーの識別、存在の認識を高めるため、防災リーダーの証となるウインドブレーカーを支給します。

●日時 11月17日(日)／午前9時～午後5時、23日(土・祝)／午前9時～午後5時30分

●会場 あすてらす2階視聴覚室(小郡市二森1167-1)

●内容 「市の危機管理体制」「自主防災組織」について学ぶほか、救命講習や図上訓練など

●対象 市内在住者で、自主防災組織のリーダーや防災ボランティアとして、地域の防災活動に率先して活動できる人で、講習会に2日間とも参加できる人

●定員 36人 ※定員になり次第締切り

●受講料 無料 ※交通費などは自己負担

●申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、窓口か郵送またはファクスで申込み

●申込期限 10月31日(木)／午後5時必着

小郡市防災リーダー認定講習会(第2期生)受講申込書

ふりがな			性 別	男 ・ 女
氏 名			ウインドブレーカーのサイズ(男女共通)	S ・ M ・ L ・ LL
住 所	小郡市	電話番号	— —	
普通救命講習受講の有無	無 ・ 有 (第 号)			
	生年月日	T ・ S ・ H	年 月 日() 歳	※生年月日は普通救命講習に必要です。